

AST ミニクロプレート・スクリュー

再使用禁止

【警告】

- 患者自身への指導のもと、リハビリテーションを行なうこと。手術後、骨癒合が構成されるまで、体重移動や運動による負荷は金属製骨接合用品の疲労破壊につながります。
- 汚染あるいは感染した部位に使用する場合は、適切な外科的処置をおこなうこと。

【禁忌・禁止】

適用対象（患者）

- 再使用禁止。
- 本品に感作又は金属アレルギーを示す患者には使用しないこと。
- 材質の違いによる金属腐食や十分な固定強度を得られないことがあるので、他社製の骨接合用品と併用しないこと。
- 使用期限の過ぎたものは使用しないこと。
- 一度開封したものは再滅菌しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 組成

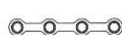
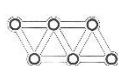
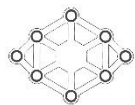
チタン合金

2. 形状・構造

代表的な製品群形状は、以下の通り。

本添付文書に該当する製品の製品名及びサイズ等の仕様は、包装表示ラベルを参照すること。

バーホールプレート トライアングルプレート 直型プレート



4 角穴スクリュー

ネジ径：φ1.6mm、1.8mm、2.0mm

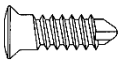
長さ：3、3.5、4、5、7、～25mm



6 角穴スクリュー

ネジ径：φ1.4mm、1.6mm、1.8mm、2.0mm

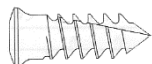
長さ：3、4、5、7、9、～25mm



セルフタッピングスクリュー

ネジ径：φ1.6mm、1.8mm、2.0mm

長さ：3、4、5、6、7、～10mm



3. 原理

プレートは、スクリューを使用して骨に固定する。

【使用目的又は効果】

本品は、骨折部の骨接合に使用するものである。

なお、本品は滅菌済品であるので開封後直ちに使用できる。

【使用方法等】

- 適切なプレートを選択し、固定位置を確認後、ドリルにてスクリューの下穴を開け、当社指定のドライバーを使用して、プレートを固定すること。
- ドリルは、プレートの固定用穴に対して垂直に押し当て、穴あけしてください。ドリルがプレート穴と接触している場合には、ドリルが斜めになっている可能性があります。穴あけ中に、ドリル

の角度を補正いたしますと、ドリル先に負担が加わり破損することがあります。一端ドリルを引き抜き、垂直を確認後、穴あけを行なってください。

- セルフタッピングスクリューを使用する時は、その先端部がテーバー状になっており、下穴を開けるとテーバー部分のねじ山が骨にかからないので、下穴ドリルを使用しないこと。
- 骨癒合の目的を果たした後は抜去すること。抜去時には骨癒合箇所が再び破損することがないように、十分な処置や指導をすること。

【使用上の注意】

1. 使用注意

- 本品の使用により感作又は金属アレルギー反応を呈する可能性がある患者には使用しないこと。
- 感染症、神経障害、骨質不十分、高齢者などの患者に使用する場合には慎重に使用すること。
- 患者の年齢、解剖学上の組織の違いに応じて骨の厚さや密度が異なり、それに従って使用するべきドリル先も異なります。不適当なドリルを使用しますと、スクリューねじ込み時に過大な力がスクリューに加わって破損したり、穴径が大きい場合には固定が不十分でぐらついたりすることがありますので、ドリルの長さ、径など複数のドリルを準備して頂き、最適なドリルを使用してください。
- セルフタッピングスクリューを使用する時は、下穴ドリルを使用しないこと。

2. 重要な基本的注意

- 医療用の目的以外には使用しないこと。
- 手術医は、本品使用に際し、手術手技について十分に熟知していること。
- ドリル、ドライバー等専用器具の添付資料を事前に読んでから使用すること。
- 表面等に傷をつけないよう注意すること。
- 包装紙に損傷が無いこと。
- スクリュー、プレートの他、ドリル、ドライバー等専用器具が全てそろっていること。

***7) 本品については、試験による MR 安全性評価を実施していない。

3. 相互作用

1) 併用禁忌

材質の違いによる金属腐食や十分な固定強度を得られないことがあるので、他社製の骨接合用品と併用しないこと。

4. 不具合・有害事象

本品は使用に際し、以下のような不具合・有害事象が考えられる。

- 金属アレルギー、痛み、不快感、骨密度の低下、骨壊死、などの異常が現れた場合には、適切な処置を行なうこと。
- その他の注意
使用後は医療用廃棄物として適切な処理をすること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 貯蔵方法・保管方法

- 高温、多湿、直射日光及び水ぬれを避けて室温で保管すること。
- 包装材料に傷を付けたり、ピンホールを生じさせないように取り扱うこと。
- 製品の使用期限を確認し、使用期限の過ぎたものは、廃棄すること。
- 開封後、使用しなかったものは、破棄すること。
- 使用の期限
適切な貯蔵方法で保管する時、使用期限は外箱に表示。

***【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

株式会社 ベアーメディック
電話番号：03-3818-4041